

2023年4月吉日

公益社団法人 日本ローイング協会  
会長 坂田 東一

パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた『JARA パリ強化募金 2023』のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より日本ローイング界の発展に格別なご高配を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、日本のローイングは、2016年にギザピエ・ドルフマンヘッドコーチを招聘し、ジュニアからシニアまで一貫性と継続性を持たせた強化体制を敷き、東京2020オリンピックにおいては、男子シングルスカルで荒川龍太選手が11位、女子軽量級ダブルスカル（大石綾美選手、富田千愛選手）が10位という成績を残しました。パラリンピックにおいても、PR3混合舵手付きフォア（有安諒平選手、西岡利拓選手、木村由選手、八尾陽夏選手、立田寛之選手）が12位、PR1女子シングルスカルで市川友美選手が11位となりました。

来年開催されるパリ2024オリンピックにおいては、更なる上位進出と悲願のメダル獲得に向け、軽量級ダブルスカル、オープンシングルスカル・ダブルスカル・ペアを重点種目として強化に取り組んでおります。特に昨年より、代表候補選手所属チームからサポートコーチを強化合宿に迎えることにより、所属チームにおいてもギザピエコーチの強化メソッドが浸透してきました。結果、世界選手権男子シングルスカルにおいて、荒川選手が7位（FinalB 1位）になるなど代表選手のレベルアップが目に見える形で成果として出てきました。

パラローイングにおいても、PR1男子シングルスカルの森卓也選手が昨年の世界選手権9位となり、パリ大会出場権獲得（7位以内）を目標に本年の世界選手権に向け強化を継続しています。また、PR3種目、女子PR1シングルスカルも世界選手権出場に向け合宿等に臨んでいます。

このようなパリ2024オリンピック・パラリンピックに向けた強化の取り組みを確実に進めるためには財政的な後ろ盾が不可欠です。東京2020オリンピック・パラリンピック終了後、日本オリンピック委員会（JOC）、日本パラリンピック委員会（JPC）や日本スポーツ振興センター（JSC）からの助成金も縮減されるなか、広く皆様に財政的な支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

コロナ禍を経て、経済環境の先行きも不透明ななか大変恐縮ではございますが、何卒趣旨ご賢察の上、格別のご高配を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具

## 募集要項

### 1. 寄付金名称

- ・ 日本ローイング協会 パリ強化募金 2023

### 2. 目標額

- ・ 25,000 千円

### 3. 寄付金の使途

項目	金額内訳
① メダルポテンシャルアスリート（MPA）制度による競技者及びスタッフの海外大会・合宿への派遣費用として	15,000 千円
② 国内競技施設・設備の拡充、および艇購入経費として（男女オープンシングルスカル購入を予定）	10,000 千円
計	25,000 千円

### 4. 対象及び寄付金額

- ・ 法人 1口 100,000 円～
- ・ 個人 1口 10,000 円～

### 5. 期間

- ・ 2023 年 4 月～12 月  
4 月 1 日から、日本ローイング協会ホームページに案内を掲載予定

### 6. 払込方法（銀行振込）

- ・ 振込先 みずほ銀行 渋谷支店  
普通預金 1026933  
口座名義 公益社団法人日本ローイング協会 強化基金

### 7. 寄附金の税制優遇

日本ローイング協会は内閣府より公益社団法人としての認定を受け、更に税額控除適用法人としての認可を取得したため、協会に対する寄附は、税制上の優遇措置が受けられる

### 8. 寄付の御礼

ご希望の方には、「日本ボート協会 100 周年記念誌」、および全員の方に粗品を送付する

### 9. 問い合わせ先

- ・ 公益社団法人 日本ローイング協会事務局  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2  
TEL: 03-5843-0461  
E-mail: [zaimu@jara.or.jp](mailto:zaimu@jara.or.jp)

以上